

令和 5 年度
小規模多機能型居宅介護 サービス評価

地域サポートセンター よいどこい

霧島市国分府中町 17 番 8 号

電話 0995-48-8877 fax0995-48-8800

<http://www.yokaanbe.com/>

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月27日(19:00~20:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 黒岩・笠口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	9	5	1	15

前回の改善計画	(強化月間 2月~8月)
<ul style="list-style-type: none"> 勤務を調整して全ての職員が送迎や訪問に同行できるように職員間で協力する 訪問計画を立てて実施する MCS(メディカルケアステーション:医療連携ツール ※以下MCS)の内容を整理する 新規のご家族に事業所の見学案内を実施して雰囲気を感じていただく 	
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 職員が交替で送迎や訪問に行けるように協力することができた。 情報を共有するためのMCSですが、時間の有効活用も含めて入力内容を見直すことができた。 事業所の見学案内をすることができたが、来所された件数は少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	11	3	1	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7	6	1	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	13	0	0	15
③	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	6	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 勤務の体制で普段訪問や送迎に行けない職員も一度でも訪問や送迎に同行できるように協力する事ができた。 MCSで共有事項として記録する内容を、会議で検討し整理することで入力や確認の時間を縮小することができた。 新規の方のご家族に向けて、よいどこいの見学のチラシを作成し案内する事ができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 訪問や送迎に一度も行けなかった職員もいる。 ご家族への案内をしても見学に来られたご家族は少なかった。 ご家族が急に見学に来られうまく対応ができないことがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議でケアマネジャー(介護支援専門員)と新規のご利用者様の情報の共有をする。 ご家族への見学の案内を継続する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月27日(19:00~20:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	5	6	4	15

前回の改善計画	(強化月間2月~4月)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の「～したい」ことをMCSに集め実現できるように担当チームで情報を共有する。 ・担当チームで情報共有した「～したい」を実現させるためにミーティングを行う ・センター方式を活用してその方の暮らし、生活背景、周囲の環境などを知り自己実現を尊重する。 ・誕生月の前々月から情報収集の強化月間として誕生月に「～したい」を実現させる。 ・A3用紙に得た情報の「～したい」を記載し青の付箋を付ける。「実現したら」赤の付箋に変えて実現を支援MAPに見える化して視覚的にもわかるようにする。 	
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」をMCSで共有し、チームでミーティングすることができた。センター方式を活用するなどの手段を取ることは難しかったが、毎月お誕生会を開催し、「～したい」の実現をすることができた。 ・支援MAPに付箋活用はできなかったが、得た情報を直接、記入することはすすめられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	3	5	7	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	3	5	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	6	5	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	5	6	4	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・支援MAPシートに記入できた。 ・言語でコミュニケーションがとれるご利用者の情報は取得しやすかった。 ・毎月お誕生会を開催し「～したい」を実現するお祝いができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・支援MAPシートの記入に情報の偏りや、ご利用者でも情報が集まる方、集まりにくい方と偏りがあった。 ・言葉でのコミュニケーションが難しい方MAPは記入が少なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・支援MAPシートの活用は継続する。 <p>好きなこと、人、物、場所、得意な事、できる事、したいこと、嫌いな事、苦手な事、したくないこと等知っていることは何でも、みんなもう知っているよね!ということも記入していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の情報を生活の中にも取り入れて、ご利用者様が自身の役割や達成感を感じることができる。 ・誕生日企画にも情報を活かすことができる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月27日(19:00~20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 黒岩・笠口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6	5	2	15

前回の改善計画	(強化期間 3ヶ月)
<ul style="list-style-type: none"> ・インスタ Facebook の QR コードの紹介 ・写真にしてご家族、本人へお渡しする ・写真データをご家族へ安全に送る 	
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の機関紙で浪漫のインスタ、Facebook の QR コードは掲載を続け、新規ご利用のご家族にも案内できた。 ・日頃から意識することでたくさんのいい瞬間を撮ることができている。 ・写真をデータとしてご家族へ送ることは、情報管理の観点から安全面を考え実施しなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	10	3	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	9	2	1	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	7	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	12	1	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	9	4	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・食生活については個々の状況に合わせて介助できた。 ・行事や活動など写真を撮るよう心掛けた。 ・ミーティングでその方の暮らし、生活の様子を共有することができた。 ・誕生月等のイベントでの写真をご家族に渡すことができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・写真は撮ってもスタッフ間 LINE に記録として送る程度で、インスタで見るくらいで活用ができないスタッフもいた。 ・以前の暮らし方を全ての方、また、その方のさらに踏み込んだ情報把握はできなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な写真を撮りインスタ、機関紙作りに活用する。 ・MCS や LINE に変化した内容を記録し載せる。 ・その人の強みを見つけて朝礼やカンファレンスを活用して職員間で共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月27日(19:00~20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 黒岩・笠口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	6	5	15

前回の改善計画	(強化月間2月~4月)
<ul style="list-style-type: none">連絡帳への記入やB0へ入力をする時に支援マップに得た情報の記入を習慣化していく。1週間に6名ずつピックアップしてA3バインダーに閉じて記入しやすい環境を作る。地域、家族、交友関係、趣味、よいどころなどの項目を作って記入しやすいようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">連絡帳記入や、B0入力の際に現状より、記入作業を増やすことになり難しかった。A3バインダーに閉じ準備まではできたが記入する習慣化までは至らなかった。地域、家族、交友関係、趣味、よいどころ、などの項目を作り、記入しやすい環境を整えたがそれに向き合う時間を作れなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	8	2	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	4	3	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	6	4	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	8	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">地域、家族、交友関係、趣味、よいどころの項目を作ってA3バインダーに閉じ記入しやすい環境を作った。意識的に情報収集を行った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">記録媒体の準備まではできたが、実際情報収集した内容の記載の習慣化はできなかった。やろうと試みたが、継続することができなかった。当初の目標設定で、実際、記録に要する入力時間まで考慮することができていなかった。	

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">ご本人より知り得た情報を支援マップに直接記入することが難しかった為、新しいツール(スプレッドシートなど)を使ってみる。スプレッドシートとは(スマホなどどこからでも入力でき常に最新のものがみんなが見れる。エクセルでプリントアウトできる。毎月の会議でプリントアウトしたものをみて振り返りを行う)毎月ファイルの支援マップを最新のものに差し替えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月27日(19:00~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	5	0	15

前回の改善計画	(強化月間 2月)
・カンファレンスの実施と継続 ・カンファレンスのテーマは、MCS にあげて LINE の投票機能で決定する ・テーマ募集(木・金・土)実施内容への追加意見、了承、確認(月、火)実施(水)とする	
前回の改善計画に対する取組み結果	・取り組み当初しばらくは担当者が中心となってテーマを募集しカンファレンスの開催ができていたが、ご利用者の状況変化への対応や、テーマの選定自体も難しくなりカンファレンスの継続ができなくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	7	2	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	12	1	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	11	2	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	11	2	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・カンファレンス実施の意識は高まった。 ・議題を MCS で収集してカンファレンスにつなぐことができた。 ・担当者が旗振り役になり、上半期は実行することができていたことが要因。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・開催日を勤務表に予定として計画できなかった。 ・ご利用者のご利用状況の変化でカンファレンスの実施が難しくなった。	

次回までの具体的な改善計画	
・カンファレンスを水曜日14時~に変更する ・テーマは基本的に支援MAPを記入し習慣化していく、また、その時に必要な案件があればテーマとして挙げていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月27日(19:00~20:30)

6. 連携・協働

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	2	6	5	15

前回の改善計画	(強化月間2月~4月)
<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙の手配りをする曜日や日付を設定する(2.3週目の月曜日配布) ・近くの配布先はご利用者様と一緒に配布する ・配布に出かける方へ「行ってきます」「行ってらっしゃい」の声かけを続ける 	
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・天気や勤務状況により配布の曜日や日付けを設定することはできなかった。 ・近くの配布先はご利用者様と手配りすることができた。 ・気持ちのいい声掛けをしてみんなで協力する意識を持つことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	1	3	9	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	3	9	15
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	4	5	6	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	9	1	4	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・発行月内に配布することができた。 ・利用者様と配布することができた。 ・「行ってきます」「行ってらっしゃい」の声掛けができた。 ・毎回違うご利用者様と配布できた ・地域の方たちとの交流ができた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・曜日や日付を設定できなかった。 ・配る人が偏ってしまった。やるんだ!という個人個人の意識にばらつきがあった。 ・勤務配置の状況により、その実行を採配することが容易でなかった。 ・ご利用者と行動する、その意味、目的が腹落ちできていなかったのではないかな。 	

次回までの具体的な改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・機関紙発行日(毎月5日)から2週間以内に配ることを目標とし、近くの配布先はご利用者様と一緒に配布する。 ・勤務表で配布する日(人)を指定して配るようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (19:00~20:30)

7. 運営

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	7	2	15

前回の改善計画	(強化期間 3ヶ月)
・定期的な積み木づくり(『1日1個運動』として、積み木づくりをして15時のお茶が出来るように段取りをする) ・納品期日や現在完成個数など、わかりやすい場所に掲示し見える化する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・ふるさと納税や保育園への納品などコンスタントに注文があり、積み木づくりの張り合いになった。 ・その日の状況で積み木の仕上がり個数にばらつきがあったが納期や個数が見える化することで職員間で積み木づくりの進捗を意識し、協力し合うことができた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	7	6	1	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	3	2	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	2	6	6	15
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	6	2	6	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・積み木づくりの目標、個数、納品期日を掲示して見える化した。 ・声掛けをして段取りをすることができた。 ・15時のお茶時間に合わせて取り組むことができた。 ・ご利用者様と一緒にできて行えた。 ・日中のスタッフ一丸となって行えた。 ・焼き印の作業ができるスタッフが増えた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・1日1個運動という毎日取り組む目標としては達成できなかった。 ・積み木の材料を準備していないことがあった。 ・廃材を事前に準備するなど、他協力機関と積極的にコミュニケーションをはかることができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	
・ひと月の製作目標を決める(20個/月) ・運営推進会議の内容等を全スタッフに周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年3月27日(19:00~20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	10	3	0	15

前回の改善計画	(1年間を通して)
<ul style="list-style-type: none">他の施設の方とリモートで研修を行える(IDOセミナー参加)IDOの研修計画の中で1年に~回と回数を決める他のリモート研修、外部研修にも積極的に参加する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none">毎月の法定研修やリーダー育成コース研修、また年二回の専門職育成コースのオンライン研修を義務化し、全職員が受講することができた。毎月の事業所の研修や当社の合同研修も全職員で取り組めた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	11	0	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	3	5	15
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	11	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	8	6	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">毎月、職員が自分の時間に合わせてオンライン研修を受講できている。オンライン研修のため県外の事業所の方とグループワークを通して交流することができている。浪漫合同研修を通して法人内の交流もできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">受講した研修に対してフィードバックできていない。IDOセミナー以外の外部研修を受講できていない。	

次回までの具体的な改善計画	
<ul style="list-style-type: none">IDOオンライン研修参加は継続していく。法定研修以外の研修は自己選択ではなく、その職員に求められているテーマを選択して受講を決める。当法人の事業所内研修も全員参加できるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (19:00~20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒岩・笠口・六本木・小山・花田・永田・成尾・中村(彩)・中村(敦)・繰・東中道・ハン・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	12	2	0	15

前回の改善計画	(強化期間 3ヶ月)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の楽しみを見つける為に一呼吸おき、相手の目を見て呼吸を感じ目線を合わせる。 ・落ち着いて座って会話をする時間を意識する。 	
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様と一緒に座り、お茶をのむ時間、雰囲気職員間で作ることができた。 ・一緒にお茶を飲む時間を作ることで落ち着いて目線を合わしながら座って会話をする事ができた。 ・お茶は時間にとらわれず、その時々状況や雰囲気、季節感を大事にして時間を過ごす事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	6	0	0	15
②	虐待は行われていない	9	5	1	0	15
③	プライバシーが守られている	3	11	1	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	4	6	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	12	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・話をする時に目線を合わせて、座って、会話できた ・「職員もご利用者と一緒にお茶を飲んで」と声をかけあい、15時に合わせてみんなで座ろうねという雰囲気をつくれた。 ・いろんなスタッフが飲み物スティックなど持ち寄ってくれて、座ってお茶を飲める時間があった。 ・10時15時のお茶の時間関係なく、ミカン等をそのままみんなで皮をむいて食べたりすることができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレを利用する時にロックと開けるが同時になってしまっていて、使用している方に配慮がかけることがあった。 ・ご利用者の前で排泄についての話題で会話してしまっていた。 	

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で情報を共有する時にプライバシーに配慮する(大声で話さない、配慮した合言葉を作る、話す場所を考える) ・ご利用者の立場になって身体介助を行う(排泄ケアや入浴介助等) ・尊厳を守った言葉遣いで接する(命令口調のような強い言葉、子供に使うような言葉は使わない。丁寧語をベースに状況によって鹿児島弁を使い分ける)
---------------	---

外部評価 地域かかわりシート①

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	11	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	11	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	11	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	11	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】
 ・皆さん、自己評価がとても厳しく評価されており、ハードルが高いのではないのでしょうか？

【前回の改善計画に対して意見】
 ・職員の皆さんが事業所目標にとっても一生懸命に頑張っていると感じてとても頼りにしています。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】
 ・MCSへ記録する内容の整理が、入力内容の見直しと、時間の有効活用にもつながっている。
 ・勤務調整を図ることで送迎や同行援助に対する職員間の協力体制が実現している。
 ・改善計画実施の推進役をグループで担当し、改善強化期間等も設けるといった工夫が良いと感じました。
 ・改善計画が具体的に立てられていると思うし、達成可能な計画になっていると思われる。
 ・項目2の、ご本人の「～したい」をMAPに見える化することは良いと思うが高齢になってくると「自分事まわり」のことさえ考えるのが面倒臭くなるように思う。声をかける！語りかけられる事！回りに音楽があれば、本があれば、ラジオがあれば、そしてちょこちょこ語りかけられると嬉しい！話題はなんでも！ご本人の気持ちと見える化 MAPと声かけ話題がマッチすればよいと思う。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】
 ・改善計画目標達成への努力の成果が見られる。
 ・グループ分け等の工夫により、皆がよく意見できる良いミーティングが行われていることがわかりました。
 ・初期支援の自己評価に対し、よくできている、なんとかできているが半数以上を占めている。今後、「できている」が2/3以上になることを期待しています。

【改善計画】※後日記入
 ○MAPの見える化をより充実させるために、ケアマネのモニタリングを活用して事業所側、家族側の情報の共有をチームで取り組む。
 ○ご家族や地域の方へ事業所を知って頂く為の工夫をする。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	11	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	10	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	10	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	10	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	11	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・誰もが出入りできたらよいが、不審者との区別が難しいこともある。
- ・安全対策の配慮も必要かと思う。
- ・車の運転において、事業所の看板、名前がなくともどこの車かは地域の方はわかる。
- ・今回初めて運営会議から評価に参加させて頂き、施設の方にも入れて頂き、落ち着いて、ご利用者もゆったりとされていました。
- ・家族に案内を出しても見学に来ない事に疑問をもつ。気になる。

【前回の改善計画】

○畑づくりを継続して、地域や他の事業所との交流を深める機会を作る。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・ご利用者さんの安全、職員の安全も考え、地域に開かれた所にしていただきたいです。
- ・建物周りの花などきれいにされていると思う
- ・家庭的な居心地の良い空間となっている。
- ・とても落ち着いた雰囲気が心地よく感じました。
- ・機関紙を回覧板に入れて頂くと更に地域との距離が近くなると思います。

【今回の改善計画】※後日記入

- 畑が新しい土地へ移動した事で地域の方の人の流れが変わった。それを強みとして交流を広げる。
- ウッドデッキを活用して開放的に地域との関わりを深める。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	10	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	10	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	8	0	3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	9	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	9	0	2

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で気持ちの良いあいさつをして下さいます。 ・運営推進会議でもご近所の方、自治会長さんたちの参加にいろいろな話が聞けて良かったです。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スクールガードを継続して、地域の行事（グランドゴルフ、清掃作業など）に積極的に参加する。 ○霧島市花いっぱい事業は例年より苗を 40 本から 50 本に増やして申請し活動管理を活発にする。 ○灯籠の飾りつけは今年こそは早めに取り組み実現させる。
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との行事に積極的に参加されている。自治会としては大変助かっています。ありがとうございます。 ・スクールガードの取り組みなど大変勉強になります。 ・灯籠を飾られているのを見て地域とのつながりを感じました。 ・事業所の存在…「よいどこい」という施設名を知らない人がいる。 ・「よいどこい」が何をやる施設なのかを知らない人がいる。 ・事業所施設を開放していることを知らない人がいる。 ・地域で事業所利用の説明会など開けるようになれば。
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スクールガードを継続して、地域の行事（グランドゴルフ、清掃作業など）に積極的に参加する。 ○事業所の周囲の花の管理をご利用者様と一緒に取り組むことで地域とのつながりをもつ。 ○福森借家を地域の方との交流の場に活用する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	10	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	8	2	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7	0	4
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	10	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	8	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・初午祭を観に行かれていた写真があったのでご利用者様も喜ばれたらと思います。
- ・他事業所のイベントなどにも参加されている。
- ・地域の方の情報は知っているが、個人情報保護の観点から踏み込めないことがある。
- ・事業所内だけでなく、外でも行動されていると思います。

【前回の改善計画】

- 地域活動や他事業所との交流など参加できるように計画的に職員配置をする。
- 運営推進会議などで地域へのアンテナをはり、また包括支援センターや居宅など関係性を作りネットワークを広げる。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・事業所として地域の為に貢献しようと努力されている。
- ・運営推進会議において活動の取り組みや支援の報告を聞き、在宅での生活を継続するために頑張っていることがわかります。
- ・研修にも職員が良く参加されていると思う。
- ・地域で行われる行事に参加する事で住民との距離が近くなる。これからも積極的に参加して頂きたいです。

【改善計画】※後日記入

- 地域活動や他事業所との交流などアンテナをはり積極的に参加する。
- ご利用者様ごとにその時にしかできない事ややりたい事に対して行動する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	10	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	10	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	10	0	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	9	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	10	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議はわかりやすく説明されており、今後もこの様なスタイルで良いと思います。
- ・ACP など地域の経験者の話を聞き、取組みについての大事さがわかった。
- ・皆が意見できる良い会議です。

【前回の改善計画】

- 運営推進会のメンバーが増えた事を強みにして交流を広げていく

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・スライドを活用して分かりやすいと思います。
- ・離れた場所にある事業所ですが会議にお呼びいただき感謝しています。
- ・会議の度に様々な情報交換がなされ共有する事ができている。
- ・項目3.の地域での取組みに対して、一緒にできる何か具体的な提案は！
- ・利用者様の暮らしを知る上で地域資源の活用は大事だと思います。
- ・事業所を知って頂ける、事業所でどんな事をしているのかを伝えられる、とても大事な運営推進会議という機会だと思いますので参加させて頂きありがたい。

【改善計画】※後日記入

- 運営推進会議に多くのメンバーが参加できるようにアナウンスを早めに行なう。
- チームでの取組みを意識して事業所側の参加メンバーも調整する。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	9	0	2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	7	0	4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	7	0	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	6	4	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	10	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・1.の対策内容まではわからない
- ・4. は頼りにしています。
- ・先日よいどこいでの BCP の訓練に参加させて頂き、皆、防災に対して意識の高さが伺えました。
- ・実際、地域の火災で職員さんが動いてくださったことで頼りになることは実証済み。
- ・家族が感謝している。
- ・今年度は防災訓練に参加し防災への姿勢も理解出来ました。

【前回の改善計画】

○実際に火事になった場合は地域、近隣の方の協力が必要になってくるので計画的にアナウンスして防災訓練を実施する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・府中地区防災計画に際し、防災減災活動に対する確認書をいただいていることに感謝しています。今後ともよろしくお願いします。
- ・防災訓練もよくされていると思います。
- ・夜間の災害が起こった時にどう対応していくか？
協力してくれる近隣の住民にグループ LINE などに参加してもらうのも良いのではないかと思う。

【改善計画】※後日記入

- 実際の避難訓練に地域の方も参加して頂き、災害に備える。
- 防災訓練も早めにアナウンスして地域の方にも参加して頂く。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 浪漫	代表者	黒岩 尚文	法人・事業所の特徴	① 介護予防拠点の地域交流スペースを 365 日開放（体操教室ほか） ② 管轄警察と校区小学校からの子ども 110 番の認定。 ③ 霧島市まちかどまるごと相談所設置及びライフサポートワーカーの配置。 ④ スクールガードの参加 ⑤ ライフサポートプランの導入。 ⑥ 霧島市地域密着型サービス事業者連合会の事務局を担い、行政・地域包括支援センター・事業所のネットワークを作る役割を担っている。 ⑦ 家族会の実施 ⑧ 加治木に同法人の事業所があり、互いに連携を図っている。 ⑨ 社会貢献活動の受け入れ ⑩ 学生の職場体験の受け入れ ⑪ 向花小児童クラブとの交流 ⑫ 府中公民館・朝日自治会の加入 ⑬ 府中防災組織協力事業所 ⑭ 積み木プロジェクト（アイランドホーム・隼人工業高校と連携して積み木を保育園へ届ける事業）（霧島市ふるさと納税出品） ⑮ 霧島市緊急ショートステイ事業(高齢者虐待事例等)の受け入れ ⑯ 霧島警察署・霧島市役所からの DV 被害者や生活困窮者等について第一通報拠点としての役割を担い、一般社団法人サツマスタへ連携を行っている
事業所名	地域サポートセンターよいどこい	管理者	六本木 忍		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	6人	0人	1人	0人	3人	4人	0人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	○9 項目の改善計画を立てて、掲示もしたが意識づけが中々難しかった為グループを作り、毎月の側隠会議で進捗状況を確認する事で情報の共有と意識づけに繋げる。	○9 項目の改善計画を毎月の職員会議でグループごとに進捗状況や協力の依頼をする事で年間通して常に意識して取り組むことが出来た。	○職員の皆さんが事業所目標にとっても一生懸命に頑張っているのを感じてとても頼りにしています。	○MAP の見える化をより充実させるために、ケアマネのモニタリングを活用して事業所側、家族側の情報の共有をチームで取り組む。 ○ご家族や地域の方へ事業所を知って頂く為の工夫を

				する。
B. 事業所の しつらえ・環境	<p>○畑づくりを継続して、地域や他の事業所との交流を深める機会を作る。</p>	<p>○畑での活動を通して地域の方とのあいさつのきっかけができた。 ○今年は畑の場所が移った事もあり、あまり収穫ができず、収穫を通しての交流は出来なかった。 ○ウッドデッキはたまにしか活用できなかった。</p>	<p>○ご利用者さんの安全、職員の安全も考え、地域に開かれた所にしていただきたい。 ○建物周りの花などきれいにされていると思う ○家庭的な居心地の良い空間となっている。 ○とても落ち着いた雰囲気が心地よく感じた。 ○機関紙を回覧板に入れて頂くと更に地域との距離が近くなると思う。</p>	<p>○畑が新しい土地へ移動した事で地域の方の人の流れが変わった。それを強みとして交流を広げる。 ○ウッドデッキを活用して開放的に地域との関わりを深める。</p>
C. 事業所と地域のかかわり	<p>○スクールガードを継続して、地域の行事（グランドゴルフ、清掃作業など）に積極的に参加する。 ○霧島市花いっぱい事業は例年より苗を40本から50本に増やして申請し活動管理を活発にする。 ○灯籠の飾りつけは今年こそは早めに取り組み実現させる。</p>	<p>○感染対策で休みの期間もあったがスクールガードを継続することができた。 ○地域行事の参加、卒業式の来賓にも声をかけて頂いた。 ○花の苗は50本申請してご利用者様と植え付け作業、管理ができた。 ○子供会より灯籠をお借りしてウッドデッキに飾る事ができた。つるし糸やフックの劣化などもあり修繕してお返しする事ができた。</p>	<p>○地域との行事に積極的に参加されている。自治会としては大変助かっている。 ○スクールガードの取り組みなど大変勉強になる。 ○灯籠を飾られているのを見て地域とのつながりを感じた。 ○事業所の存在…「よいどこい」という施設名を知らない人がいる。 ○「よいどこい」が何をする施設なのかを知らない人がいる。 ○事業所施設を開放してい</p>	<p>○スクールガードを継続して、地域の行事（グランドゴルフ、清掃作業など）に積極的に参加する。 ○事業所の周囲の花の管理をご利用者様と一緒に取り組むことで地域とのつながりをもつ。 ○福森借家を地域の方との交流の場に活用する。</p>

			<p>ることを知らない人がいる。</p> <p>○地域で事業所利用の説明会など開けるようになれば。</p>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>○地域活動や他事業所との交流など参加できるように計画的に職員配置をする。</p> <p>○運営推進会議などで地域へのアンテナをはり、また包括支援センターや居宅など関係性を作りネットワークを広げる。</p>	<p>○職員でグランドゴルフに参加できた。</p> <p>○運営推進会議で地域の活動の情報やイベントの情報を得る事ができ、活動に繋げる事ができた。</p>	<p>○事業所として地域の為に貢献しようと努力されている。</p> <p>○運営推進会議において活動の取り組みや支援の報告を聞き、在宅での生活を継続するために頑張っていることがわかる。</p> <p>○研修にも職員が良く参加されていると思う。</p> <p>○地域で行われる行事に参加する事で住民との距離が近くなる。これからも積極的に参加して頂きたい。</p>	<p>○地域活動や他事業所との交流などアンテナをはり積極的に参加する。</p> <p>○ご利用者様ごとにその時にしかできない事ややりたい事に対して行動する。</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>○運営推進会のメンバーが増えた事を強みにして交流を広げていく</p>	<p>○近隣の小規模多機能3カ所からも運営推進会議に参加して頂き情報交換などが活発にできた。</p> <p>○運営推進会議の参加率も高く定期的に地域との情報交換ができた。</p>	<p>○スライドを活用して分かりやすいと思う。</p> <p>○離れた場所にある事業所ですが会議にお呼びいただき感謝しています。</p> <p>○会議の度に様々な情報交換がなされ共有する事ができている。</p> <p>○項目3.の地域での取り組みに対して、一緒にできる何か具体的な提案は！</p> <p>○利用者様の暮らしを知る上で地域資源の活用は大事だと思う。</p>	<p>○運営推進会議に多くのメンバーが参加できるようにアナウンスを早めに行なう。</p> <p>○チームでの取り組みを意識して事業所側の参加メンバーも調整する。</p>

			<p>○事業所を知って頂ける、事業所でどんな事をしているのかを伝えられる、とても大事な運営推進会議という機会だと思う。</p>	
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>○実際に火事になった場合は地域、近隣の方の協力が必要になってくるので計画的にアナウンスして防災訓練を実施する。</p>	<p>○運営推進会議に合わせて防災訓練を実施する事ができた。 ○運営推進会議メンバー以外の地域の方にはアナウンスが間に合わなかった。</p>	<p>○府中地区防災計画に際し、防災減災活動に対する確認書をいただいていることに感謝しています。 ○防災訓練もよくされていると思う。 ○夜間の災害が起こった時にどう対応していくか？ 協力してくれる近隣の住民にグループ LINE などに参加してもらうのも良いのではないかと思う。</p>	<p>○実際の避難訓練に地域の方も参加して頂き、災害に備える。 ○防災訓練も早めにアナウンスして地域の方にも参加して頂く。</p>